

# 令和3年度決算一般会計



令和3年度の一般会計(※1)決算は、歳入が283億5551万7千円、歳出が271億7220万1千円となりました。歳入歳出差引残額は11億8331万6千円となり、翌年度に繰り越した事業の財源2481万4千円を除いた、11億5850万2千円が実質収支額(※2)となります。

◆この記事内の表やグラフにおいては、数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しないことがあります。

## 歳入 総額は26億円減

### 市税が減、地方交付税は増

固定資産税の評価替えの影響などにより、市税が約1億4857万7千円減少しました。一方で、地方交付税は、普通交付税の追加交付などにより、8億1098万6千円増加しました。

### 国庫支出金が減

特別定額給付金給付事業の終了などにより、国庫支出金が約54億8827万7千円減少しました。

## 歳出 総額は28・7億円減

### 特別定額給付金給付事業の減

特別定額給付金給付事業の終了により総務費が約73億4620万5千円の減となりました。

### 民生費は13年連続の増

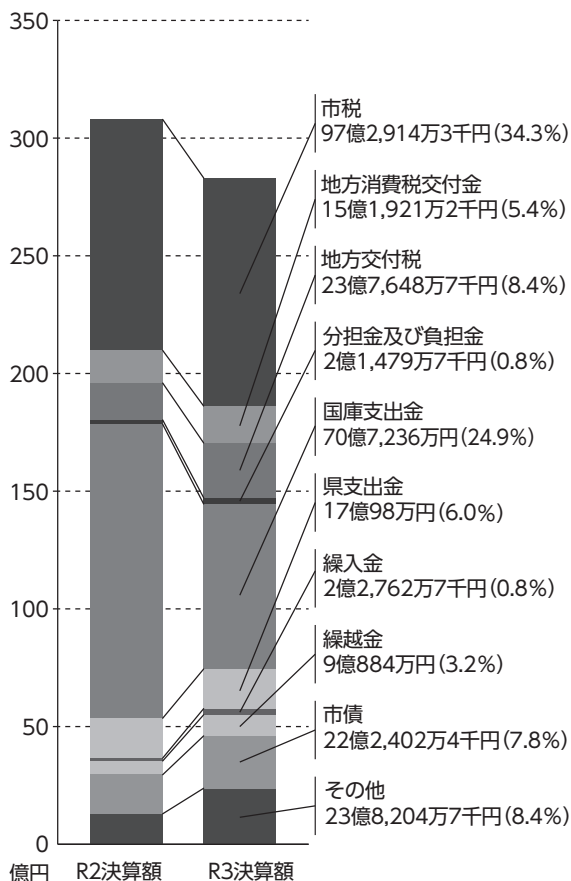
歳出で最も多くを占めたのは、保育に係る費用や生活保護などの社会保障費に関する民生費で、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業などにより、118億5233万1千円(総額の43・6パーセント)となり、13年連続の増となりました。

### 市民1人当たりでみると

- 1人当たりの市税  
13万3,197円  
(前年度比1,713円減)
- 1人当たりに使われたお金  
※一般会計のみ  
37万2,003円  
(前年度比3万8,334円減)

※令和4年4月1日現在の人口73,043人で算出しました。

## 歳入283億5,551万7千円



### 市税収入の内訳

税目	令和3年度	構成割合	対前年度比
個人市民税	43億9,651万9千円	45%	▲1,318万7千円
法人市民税	3億5,542万1千円	4%	▲3,972万1千円
固定資産税	38億7,113万2千円	40%	▲1億1,863万8千円
軽自動車税	1億3,644万1千円	1%	616万8千円
たばこ税	4億9,468万8千円	5%	3,074万2千円
都市計画税(※3)	4億7,494万2千円	5%	▲1,394万1千円
合計	97億2,914万3千円	100%	▲1億4,857万7千円

### 都市計画税を活用した事業は、以下のとおりです。

都市計画税を活用した事業	充当額
吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計繰出事業	6,180万5千円
越谷吉川線街路整備事業、三郷流山線街路整備事業、三郷吉川線街路整備事業	1,443万円
下水道事業会計負担金、下水道事業会計出資金	2億9,430万7千円
都市計画事業に係る地方債負担金	1億440万円

### 用語解説

- ※1 一般会計 教育や福祉、道路整備などの行政の基本的な会計。一般会計の他、特定の事業のための特別会計がある。
- ※2 実質収支額 年間歳入歳出差引残額から翌年度の事業の財源を差し引いた額。実質的な黒字・赤字を示す額。
- ※3 都市計画税 道路、下水道、公園整備などのような、都市計画事業に必要な費用に充てるための目的税。